

第6章 スポーツ ・ 保健体育

第1節	学校保健		147
第2節	安全教育		149
第3節	学校体育		150
第4節	学校給食		153
第5節	生涯スポーツ		155
第6節	宮崎県競技力向上対策		160

第1節 学校保健

1 児童生徒の発育状態

下表は児童生徒の発育状態について、本県平均値と全国平均値とを比較したものである。

本県児童生徒の平均値と全国平均値との比較

(男子)

(令和4年度)

区分		身長（c m）			体重（k g）		
		宮崎県	全国	差	宮崎県	全国	差
幼稚園	5歳	111.1	111.1	0.0	19.5	19.3	0.2
小学校	6歳	116.3	117.0	-0.7	21.7	21.8	-0.1
	7歳	122.8	122.9	-0.1	25.1	24.6	0.5
	8歳	127.8	128.5	-0.7	28.2	28.0	0.2
	9歳	133.8	133.9	-0.1	32.4	31.5	0.9
	10歳	139.5	139.7	-0.2	36.1	35.7	0.4
	11歳	145.4	146.1	-0.7	40.5	40.0	0.5
中学校	12歳	153.6	154.0	-0.4	46.3	45.7	0.6
	13歳	160.7	160.9	-0.2	51.5	50.6	0.9
	14歳	165.4	165.8	-0.4	56.1	55.0	1.1
高等学校	15歳	168.0	168.6	-0.6	59.6	59.1	0.5
	16歳	169.0	169.9	-0.9	61.4	60.7	0.7
	17歳	170.6	170.7	-0.1	64.6	62.5	2.1

(女子)

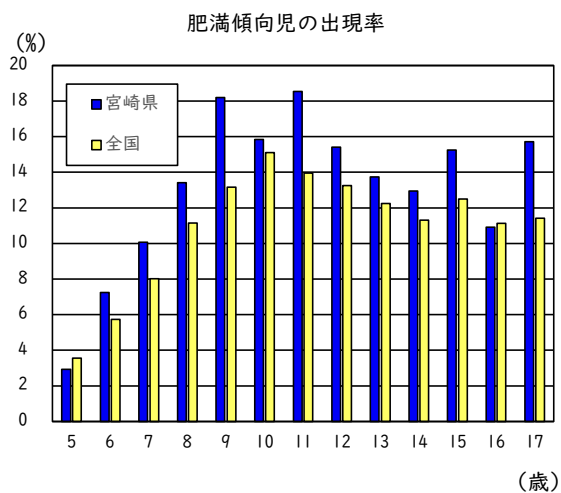
区分		身長（c m）			体重（k g）		
		宮崎県	全国	差	宮崎県	全国	差
幼稚園	5歳	109.8	110.2	-0.4	18.8	19.0	-0.2
小学校	6歳	115.9	116.0	-0.1	21.7	21.3	0.4
	7歳	122.1	122.0	0.1	24.3	24.0	0.3
	8歳	127.6	128.1	-0.5	27.6	27.3	0.3
	9歳	133.9	134.5	-0.6	31.4	31.1	0.3
	10歳	141.1	141.4	-0.3	36.0	35.5	0.5
	11歳	147.7	147.9	-0.2	40.8	40.5	0.3
中学校	12歳	152.1	152.2	-0.1	46.3	44.5	1.8
	13歳	154.7	154.9	-0.2	48.4	47.7	0.7
	14歳	155.9	156.5	-0.6	50.9	49.9	1.0
高等学校	15歳	156.8	157.2	-0.4	51.8	51.2	0.6
	16歳	156.4	157.7	-1.3	52.2	52.1	0.1
	17歳	157.3	158.0	-0.7	53.5	52.5	1.0

2 児童生徒の健康状態

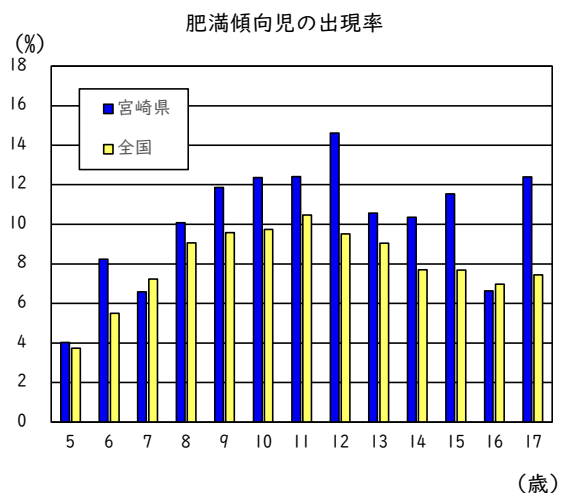
下表は本県の児童生徒の肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率を示したものである。(全国平均との比較)

(1) 肥満傾向

(男子)

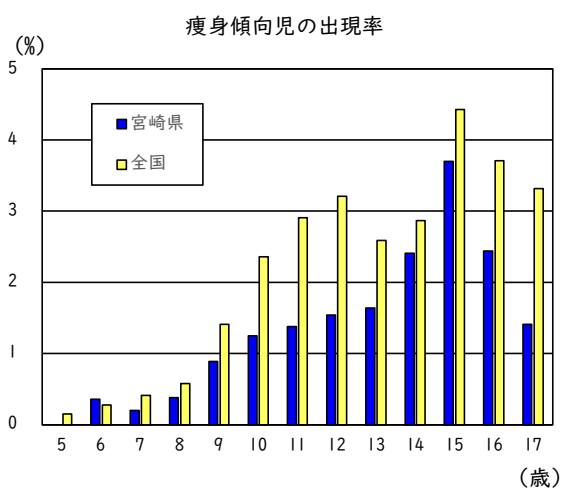


(女子)

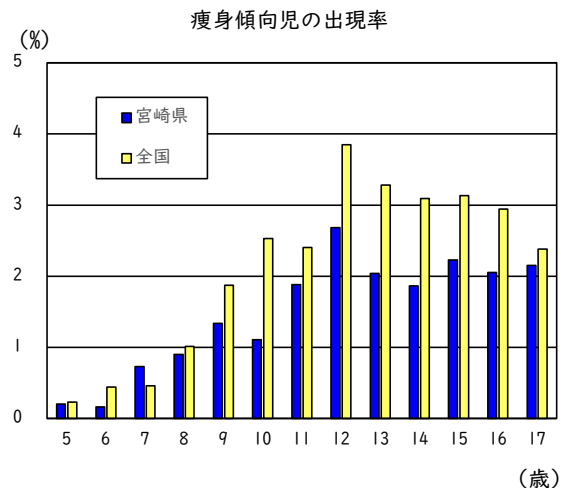


(2) 痩身傾向

(男子)



(女子)



第2節 安全教育

1 学校管理下の事故災害

学校管理下の事故災害に対する独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付の状況は、次表のとおりである。

本県の学校種別給付状況（負傷・疾病）

（令和5年度）

区 分 （国公私合計）	給 付 件 数	給 付 金 額
	件	円
小 学 校	4,467	16,935,730
中 学 校	5,654	32,670,959
高 等 学 校	7,770	167,352,497
国 立 高 専	87	2,449,601
幼 稚 園	166	545,641
認 定 こ ど も 園	294	1,672,161
保 育 所	192	1,064,978
計	18,630	222,691,567

2 交通安全

（1）児童生徒の交通事故防止は、児童生徒の生命にかかわる重要な問題であるので、小学校、中学校、高等学校等に対し、通知文等を発出し、交通安全教育の徹底を強く指導している。

また、児童生徒の交通安全意識の高揚と安全行動の定着化を図るため、学校安全指導者研修会等を開催するなど、あらゆる機会を通じて交通事故防止の徹底に努めている。

（2）令和5年度の主な研修

例年、国・公・私立の各幼・小・中・高等学校、特別支援学校等学校の学校安全担当者を対象とした安全指導者研修会を開催してゐる。

（3）交通事故被害状況

令和5年中の本県交通事故被害者年齢別状況は、次のとおり。

交通事故被害者年齢別状況

（令和5年1月1日～令和5年12月31日）

区 分	死 者		負 傷 者		計	
	令和4年	令和5年	令和4年	令和5年	令和4年	令和5年
6歳未満（幼児）	0	1	26	20	26	21
6～12（小学生）	1	0	71	70	72	70
13～15（中学生）	0	0	60	61	60	61
16～19（高校生）	0	0	137	141	137	141
計	1	1	294	292	295	293

3 水難事故

休日や長期休業中に、川や海における水難事故が例年1～2件発生しているが、令和2年度から令和4年度までは0件である。

水死事故の状況

（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

区 分	小学校児童		中学校生徒		高等学校生徒		計	
	令4年度	令5年度	令4年度	令5年度	令4年度	令5年度	令4年度	令5年度
事 故 人 数	0	1	0	0	0	0	0	1

第3節 学校体育

1 学校体育研究

学習指導要領の趣旨徹底と教育課程・学校体育の研究

(1) 教育課程に関する中央講習会への教員・指導主事等の派遣及び県内講習会（令和6年度）

○ 県立学校保健体育教科担当責任者会	5月13日・1月23日	オンライン開催
○ 公立中学校保健体育担当責任者会	5月13日	オンライン開催
○ 公立小学校体育担当責任者会	5月13日	オンライン開催
○ 西部地区体育・保健体育指導力向上研修	5月22日～24日	兵庫県
○ 全国指導主事連絡協議会（小学校）	6月12日	ハイブリット開催
○ 全国指導主事連絡協議会（中学校）	6月13日	ハイブリット開催
○ 全国指導主事連絡協議会（高等学校）	7月2日	ハイブリット開催
○ 全国学校体育担当指導主事研究協議会	7月31日～8月2日	東京都
○ 第65回宮崎県学校体育研究発表大会	10月29日	小林・えびの・高原地区
○ 第63回全国学校体育研究大会	11月14日～15日	山口県
○ 小学校教育課程研究協議会	11月20日	東京都
○ 中学校教育課程研究協議会	11月21日	東京都
○ 第41回日本中学校体育連盟研究大会	11月21日～22日	石川県
○ 高等学校教育課程研究協議会	11月22日	東京都
○ 第63回九州地区学校体育研究発表大会	11月22日	沖縄県
○ 体力向上マネジメント指導者養成研修	11月27日～29日	茨城県
○ 第59回全国高等学校体育連盟研究大会	1月16日～17日	埼玉県

(2) 体育振興指導教員の配置

心身とも健康で、活力ある児童生徒の育成をめざし、教科「体育」及び「保健体育」の充実並びに運動部活動等の振興を図り、特色ある学校づくりに貢献するとともに地域における学校体育の指導体制の確立と競技力向上及びスポーツの振興を図るため、小学校、中学校及び高等学校に、体育振興指導教員を配置する。

年度別体育振興指導教員の実数

年度	小学校	中学校	高等学校	合 計
S50		13	15	28
54		32	39	71
60	1	13	31	45
H元	3	10	23	36
10～15	3	10	14	27
16～20	2	11	14	27
21	2	7	10	19
22～R2	2	4	7	13
3～6	2	6	6	14

(3) 小学校体育専科教員の配置

小学校において、体育の授業の充実や教育活動全体をととした体育活動を推進することにより、児童の体力の向上や健康の増進はもとより、生涯にわたってスポーツに親しむための基礎づくりの一層の充実を図る。

年度別の配置校

年度	中部教育事務所	南部教育事務所	北部教育事務所	合 計
H28～29	宮崎市立佐土原小学校	都城市立沖水小学校	延岡市立土々呂小学校	3
30	宮崎市立佐土原小学校	都城市立西小学校	延岡市立土々呂小学校	3
R元～2	高鍋町立高鍋西小学校	都城市立西小学校	延岡市立南方小学校	3
3	高鍋町立高鍋西小学校	小林市立南小学校	延岡市立南方小学校	3
4	日南市立吾田小学校	小林市立南小学校	延岡市立南小学校	3
5～6	日南市立吾田小学校	小林市立三松小学校	延岡市立南小学校	3

2 学校体育指導

(1) 県立学校教科総合訪問及び要請訪問（令和6年度）

期 日	学 校
7月4日	高城高等学校
7月9日	高鍋農業高等学校
7月12日	宮崎東高等学校定時制昼間部
10月28日	日南高等学校
10月31日	飯野高等学校
12月11日	門川高等学校

(2) 県立中学校等支援訪問（令和6年度）

期 日	学 校
年1回	宮崎西高等学校附属中学校
年1回	都城泉ヶ丘高等学校附属中学校
年1回	五ヶ瀬中等教育学校前期課程

3 児童生徒の競技力向上対策事業

(1) 小学校・中学校・高等学校体育連盟への助成

(2) 各種体育大会の助成と派遣事業

（令和6年度）

期 日	大 会 名
5月22日～6月1日	県高等学校総合体育大会
6月13日～6月16日	全九州高等学校総合体育大会（南九州陸上）
6月15日～6月16日	全九州高等学校総合体育大会（なぎなた）
6月15日～6月16日	全九州高等学校総合体育大会（カヌー）
7月6日～7月26日	県中学校総合体育大会
7月21日～8月20日	全国高等学校総合体育大会（北部九州）
8月3日～8月5日	九州中学校体育大会（ソフトテニス）
8月7日～8月9日	九州中学校体育大会（柔道）
8月17日～8月25日	全国中学校体育大会（北信越）
10月26日～11月4日	県中学校秋季体育大会
11月15日～11月16日	全九州高等学校総合体育大会（駅伝）

(3) 中・高等学校競技力向上対策事業

① 令和6年度宮崎県高等学校競技力強化指定校（27校31競技73部）

学校名	競 技 名	学校名	競 技 名
宮崎大宮高校	男子水泳、男女カヌー	高 鍋 高 校	女子ホッケー、男女ボート
宮崎工業高校	男女陸上競技、男子水球、 男子レスリング、男子カヌー		男子ラグビーフットボール
宮崎海洋高校	男女ヨット	日向工業高校	男子ソフトボール
宮崎商業高校	男子卓球、女子テニス、 女子ソフトテニス、男女カヌー、 女子陸上競技、女子弓道	日 向 高 校	男子ソフトボール
宮 崎 南 高 校	男子フェンシング、女子新体操、 女子フェンシング、女子なぎなた	延岡工業高校	男子ソフトボール
佐 土 原 高 校	男子テニス、 男子ウエイトリフティング	延岡星雲高校	男子アーチェリー、 女子アーチェリー
日南振徳高校	男女ヨット、男子バレーボール	高 千 穂 高 校	男子剣道、女子剣道
都 城 西 高 校	女子レスリング	宮崎日大高校	男子柔道、女子柔道、男子駅伝、 女子駅伝、女子ソフトボール、 男子サッカー、女子サッカー、 女子バレーボール
都城商業高校	女子バレーボール、男子卓球、 男子ソフトテニス	聖心カリス学園高校	女子バドミントン
都城工業高校	男子バレーボール、 男女自転車競技	宮崎第一高校	男子空手道、女子空手道
小 林 高 校	男子バスケットボール、 女子バスケットボール、 男子駅伝、女子駅伝、 男女ウエイトリフティング	宮崎学園高校	女子ハンドボール
小林秀峰高校	男子新体操、男子ハンドボール、 男女ウエイトリフティング	日章学園高校	男子ボクシング、男子サッカー、 男子剣道、男子バドミントン、 女子バドミントン、男子ゴルフ、 女子ゴルフ
妻 高 校	男子ボート	都城聖ミコ学園高校	女子サッカー
		延岡学園高校	男子バスケットボール、 女子バスケットボール、 男子弓道、女子弓道、男子柔道、 男子卓球、女子卓球
		日南学園高校	

② 令和6年度宮崎県中学校競技力向上拠点校（20校22競技36部）

学 校 名	競 技 名	学 校 名	競 技 名
宮崎市立宮崎西中学校 宮崎市立櫛中学校	男子剣道 男子卓球、女子体操、 女子ソフトボール	小林市立三松中学校	男子ハンドボール、 女子ハンドボール
宮崎市立生目台中学校	男子テニス	延岡市立西階中学校	男子ソフトテニス
宮崎市立赤江中学校	女子新体操	日向市立富島中学校	男子ジュニア・ラグビー
高鍋町立高鍋西中学校	男子ジュニア・ラグビー	日向市立日向中学校	女子バドミントン
新富町立富田中学校	男子空手道、女子空手道	門川町立門川中学校	男子ソフトボール
串間市立串間中学校	女子弓道	宮崎西高等学校附属中学校	女子テニス
都城市立西中学校	女子ソフトテニス、 女子柔道、男子弓道	日章学園中学校	男子サッカー、 男子ボクシング、 軟式野球、男子柔道、 男子ゴルフ、女子ゴルフ
都城市立山之口中学校	男子バレーボール		女子バレーボール
三股町立三股中学校	女子バスケットボール	尚学館中学校	女子卓球
小林市立小林中学校	女子剣道 男子陸上競技、 女子陸上競技、 男子駅伝、女子駅伝、 男子バスケットボール	日南学園中学校	

4 その他

- (1) 内地留学派遣関係（令和6年度）
派遣なし
- (2) 小中学校、県立学校初期研修、5年経過研修、中堅教員研修
- (3) 体育・保健体育指導に関する研修（10講座）
- (4) 運動部活動・スポーツ指導に関する研修（5講座）

第4節 学校給食

Ⅰ 学校給食実施状況

本県における令和5年5月1日現在の学校給食実施率は、小学校99.1%、中学校95.9%(県立中等教育学校・中学校を含む)、義務教育学校100%である。

学校給食実施状況

(令和5.5.1現在)

区 分 学校種別			総数	完全給食	補食給食
市 町 村 立 学 校	小 学 校	学校数	226 校	224 校 (99.1%)	
		児童数	56,506 人	56,497 人 (99.98%)	
	中 学 校	学校数	120 校	118 校 (98.3%)	
		生徒数	27,410 人	27,396 人 (99.9%)	
	義 務 教 育 学 校	学校数	4 校	4 校 (100%)	
		児童・生徒数	673 人	673 人 (100%)	
	合 計	学校数	350 校	346 校 (98.9%)	
		児童・生徒数	84,589 人	84,566 人 (99.97%)	
県 立 学 校	中 学 校	学校数	2 校	0 校 (0%)	
		生徒数	359 人	0 人 (0%)	
	中 等 教 育 学 校	学校数	1 校	1 校 (100%)	
		生徒数	118 人	118 人 (100%)	
	特 別 支 援 学 校	学校数	13 校	13 校 (100%)	
		児童・生徒数		1,362 人	
	夜 間 定 時 制 高 等 学 校	学校数	5 校	1 校 (20.0%)	
		生徒数		71 人	
総 計		学校数	371 校	361 校 (97.3%)	
		児童・生徒数		86,117 人	

米飯給食実施状況

(令和5.5.1現在)

区 分		完全給食校	米飯給食実施校	炊飯方式		
学校種別				自校	委託	計
小 学 校	学校数	224 校	224 校	140 校	84 校	224 校
	児童数	56,497 人	56,497 人	33,468 人	23,029 人	56,497 人
中 学 校	学校数	118 校	118 校	74 校	44 校	118 校
	生徒数	27,396 人	27,396 人	15,888 人	11,508 人	27,396 人
義務教育学校	学校数	4 校	4 校	4 校	0 校	4 校
	児童・生徒数	673 人	673 人	673 人	0 人	673 人
中等教育学校	学校数	1 校	1 校	1 校	0 校	1 校
	生徒数	118 人	118 人	118 人	0 人	118 人
特別支援学校	学校数	13 校	13 校	13 校	0 校	13 校
	児童・生徒数	1,362 人	1,362 人	1,362 人	0 人	1,362 人
夜間定時制高等学校	学校数	1 校	1 校	1 校	0 校	1 校
	生徒数	71 人	71 人	71 人	0 人	71 人
計	学校数	361 校	361 校	233 校	128 校	361 校
	児童・生徒数	86,117 人	86,117 人	51,580 人	34,537 人	86,117 人

※ 本調査は、平成28年以降隔年調査となった。

2 摂取栄養量

令和5年度の本県の栄養摂取状況については、基準量を満たしている栄養素もあるが、エネルギー、カルシウム、鉄については小中学校共、基準量を満たしていない。

児童生徒一人1回当たり平均摂取栄養量 (令和5年度)

栄養素 区分		エネルギー (kcal)	たん白質 (%)	脂質 (%)	カルシウム (mg)	マグネシウム (mg)	鉄 (mg)	亜鉛 (mg)	ビタミン				食物繊維 (g)	ナトリウム (食塩) (g)	一食単価 (円)
									A (μg RE)	B1 (mg)	B2 (mg)	C (mg)			
小学校	平均基準量	650	13~20	20~30	350	51	3.0	2.0	200	0.40	0.40	25	4.5	2.0	267.69
	平均摂取量	587	18	31	325	86	2.3	2.9	241	0.55	0.53	26	5.3	2.2	
	充足率(%)	90			93	170	77	145	120	137	133	105	117		
	単独調理摂取量	579	17	29	322	84	2.2	2.9	227	0.53	0.53	26	5.4	2.1	
	共同調理摂取量	594	19	32	326	87	2.3	3.0	253	0.56	0.53	25	5.3	2.2	
中学校	平均基準量	830	13~20	20~30	444	120	4.4	3.0	299	0.49	0.60	34	7.0	2.5	312.47
	平均摂取量	734	16	28	356	106	3.0	3.6	292	0.70	0.61	32	7.0	2.6	
	充足率(%)	88			80	88	68	122	98	143	102	93	100		
	単独調理摂取量	740	16	28	362	109	3.0	3.7	282	0.67	0.61	33	7.5	2.6	
	共同調理摂取量	732	16	28	353	105	3.0	3.6	296	0.71	0.61	32	6.8	2.6	

3 学校給食共同調理場

本県の学校給食共同調理場は、令和5年5月1日現在19市町村に44か所設置され、小中義務教育学校261校、59,637人の児童生徒が供給対象となっている。内訳は、小学校163校児童数36,973人、中学校98校生徒数22,664人である。なお、小中義務教育学校における完全給食実施校に占める共同調理場の割合は、学校数の75.4%を占めている。

4 学校給食費

令和5年度における県内市町村の平均学校給食費は次表のとおり。月額、小学校4,550円、中学校5,223円となっている。

学校給食費の推移 (月額)

年度	小学校 円 (%)	中学校 円 (%)	年度	小学校 円 (%)	中学校 円 (%)
昭和57	2,845 (2.4)	3,285 (2.9)	13	3,583 (0.3)	4,128 (0.3)
58	2,870 (0.9)	3,320 (1.1)	14	3,589 (0.2)	4,142 (0.3)
59	2,941 (2.4)	3,340 (0.6)	15	3,601 (0.3)	4,147 (0.1)
60	2,965 (0.8)	3,435 (2.8)	16	3,610 (0.2)	4,181 (0.8)
61	2,983 (0.6)	3,460 (0.7)	17	3,615 (0.1)	4,185 (0.1)
62	2,981 (-0.07)	3,459 (-0.03)	18	3,615 (0.0)	4,182 (-0.07)
63	2,981 (0)	3,459 (0)	19	3,650 (1.0)	4,203 (0.5)
平成元	3,030 (1.6)	3,519 (1.7)	20	3,777 (3.5)	4,345 (3.4)
2	3,060 (1.0)	3,584 (0.8)	21	3,808 (0.8)	4,382 (0.9)
3	3,173 (3.6)	3,640 (2.6)	22	3,862 (1.4)	4,430 (1.1)
4	3,240 (2.1)	3,721 (2.2)	23	3,849 (-0.3)	4,480 (1.1)
5	3,249 (0.3)	3,760 (1.0)	24	3,881 (0.8)	4,496 (0.4)
6	3,290 (1.2)	3,782 (0.6)	25	3,907 (0.7)	4,485 (-0.2)
7	3,312 (0.7)	3,848 (1.7)	26	4,058 (3.9)	4,663 (4.0)
8	3,327 (0.5)	3,863 (0.4)	27	4,022 (-0.9)	4,647 (-0.3)
9	3,430 (3.1)	3,949 (2.2)	28	4,076 (1.3)	4,710 (1.4)
10	3,472 (1.2)	4,006 (1.4)	30	4,137 (1.5)	4,775 (1.4)
11	3,561 (2.6)	4,091 (2.1)	令和3	4,187 (1.2)	4,833 (1.2)
12	3,572 (0.3)	4,117 (0.6)	5	4,550 (8.7)	5,223 (8.1)

※ 小学校についてはS57年～S60年は低・中・高学年の平均値、S61年～H27年は中学年の値
※ () は対前年増加比率：(今年度－前年度)／前年度×100
※ 本調査は、H28年以降隔年調査となった。(令和2年度実施予定の調査は、新型コロナの影響により令和3年度実施)

第5節 生涯スポーツ

1 生涯スポーツの推進

県民のニーズや能力に応じた体育・スポーツ活動を積極的に展開し、生涯スポーツの一層の推進を図るため、次の事業を行っている。

令和5年度の主な事業は次のとおり。

- みやざき県民総合スポーツ祭の開催
- 総合型地域スポーツクラブの育成支援
- スポーツで人が輝く元気な宮崎に！スポーツ習慣化推進事業（「1130」推進体制、広報啓発、機会提供）
- 生涯スポーツ団体等の育成支援（県スポーツ推進委員協議会 県スポーツ少年団、県武道館協議会）
- 指導者養成事業（アシスタントマネージャー養成講習会）
- 宮崎県スポーツ推進審議会の開催
- 表彰（県生涯スポーツ功労者・優良団体表彰、文部科学省生涯スポーツ功労者・優良団体表彰）
- 情報収集提供事業（「宮崎県の体育・スポーツ」、ホームページ「宮崎県教育庁スポーツ指導センター」）

2 スポーツ団体

(1) 公益財団法人宮崎県スポーツ協会

宮崎県体育協会は、昭和47年3月29日法人格を取得し、新たに財団法人宮崎県体育協会として発足した。平成24年4月1日、財団法人宮崎県体育協会を解散し、公益財団法人宮崎県体育協会を設立した。

同協会は、陸上競技協会をはじめ、53競技団体、障がい者スポーツ協会、高等学校体育連盟、中学校体育連盟、高等学校野球連盟および県内9市6郡体育協会73団体で組織されている。平成7年4月1日に事務局を宮崎県スポーツ会館に置き、本県体育・スポーツの健全な普及発展を図り県民の体力向上に寄与することを目的として、加盟団体はじめ関係機関団体と連携して、各種競技会、講習会の開催、選手強化事業の推進、スポーツ教室等を行っている。平成24年12月に事務局を県都市公園管理事務所2階に移転した。令和2年4月1日に宮崎県スポーツ協会に名称を変更した。

会 長 春山 豪志 株式会社宮崎放送代表取締役

副会長

橋口 光雄 宮崎経済同友会副代表幹事

吉田 建世 一般社団法人延岡市スポーツ協会副会長

串間 敦郎 宮崎県スポーツ指導者協議会理事

田村 司 宮崎県ハンドボール協会副会長

永友 郁子 弁護士法人衛藤法律特許事務所弁護士

(2) 公益財団法人宮崎県スポーツ協会加盟団体

(令和6年度)

No.	加盟団体名	会長名	No.	加盟団体名	会長名
1	宮崎陸上競技協会	林田 洋二	37	カヌー協会	中馬 光久
2	水泳連盟	武井 俊輔	38	ボウリング連盟	藤元 良一
3	バレーボール協会	寺村 明之	39	少林寺拳法連盟	矢野 文昭
4	軟式野球連盟	井料田 豊	40	四半的弓道連盟	藤本 英利
5	ソフトテニス連盟	寺園 圀順	41	ゲートボール協会	水久保 豊
6	卓球協会	丸田 哲生	42	アイスホッケー連盟	黒木誠一郎
7	弓道連盟	重信 和行	43	ミニバレーボール協会	荒川 良二
8	ラグビーフットボール協会	石田 喜克	44	グラウンド・ゴルフ協会	高牟礼宏邦
9	サッカー協会	齊藤 了介	45	武術太極拳連盟	高木 良典
10	バスケットボール協会	神戸 博明	46	ゴルフ協会	日野 直彦
11	柔道連盟	鳥居 敏文	47	トライアスロン連合	押川紘一郎
12	剣道連盟	橋口 光博	48	綱引連盟	福田 幸夫
13	相撲連盟	武田 浩一	49	ミニテニス協会	宮川 泰也
14	体操協会	海老原 郷士	50	サーフィン連盟	小島 岳史
15	馬術連盟	二見 康之	51	パークゴルフ協会	大重 陽一
16	クレー射撃協会	森 英典	52	エアロビック連盟	黒木テル子
17	山岳連盟	新原 祐治	53	ダンススポーツ連盟	藏満 正二
18	ソフトボール協会	押川 尚生	54	スポーツウエルネス吹矢協会	南原 正人
19	バドミントン協会	相澤 潔	55	(公財)宮崎市スポーツ協会	長友 寧雄
20	テニス協会	秋田 義久	56	(一社)都城市スポーツ協会	岩崎 透
21	ウエイトリフティング協会	福島 博明	57	(一社)延岡市スポーツ協会	末次 稔
22	ハンドボール協会	末廣 芳文	58	日南市スポーツ協会	房安 生二
23	自転車競技連盟	蓬原 正三	59	小林市スポーツ協会	安田 昭一
24	レスリング協会	長友 寧雄	60	日向市スポーツ協会	田中 隆幸
25	ライフル射撃協会	中山 康	61	串間市スポーツ協会	岡留 浩
26	ボクシング連盟	萩原 利文	62	西都市スポーツ協会	相澤 潔
27	銃剣道連盟	児玉 慎二	63	えびの市スポーツ協会	赤川 一郎
28	フェンシング協会	日高 利夫	64	児湯郡スポーツ協会	安藤 洋之
29	ボート協会	那須 司	65	西臼杵郡スポーツ協会	堀口 真嗣
30	アーチェリー協会	図師 博規	66	東臼杵郡体育協会	田中 豊和
31	セーリング連盟	橋口 昭彦	67	北諸県郡体育協会	中村 新
32	ホッケー協会	富永喜美夫	68	西諸県郡スポーツ協会	田上 則昭
33	空手道連盟	河野 和久	69	東諸県郡体育協会	日高 君彌
34	スケート協会	久保 貴嗣	70	障がい者スポーツ協会	齋藤 孝二
35	スキー連盟	小野 秀	71	高等学校体育連盟	那須 雅博
36	なぎなた連盟	佐々木逸夫	72	高等学校野球連盟	田平 裕三
			73	中学校体育連盟	谷口 行孝

(3) 宮崎県スポーツ少年団

スポーツ少年団は、昭和51年度から有料登録制を実施し、令和5年度は684団体、12,189人の団員が日々スポーツ活動を展開している。

スポーツ少年団は、四季を通じた団活動とともに、県、九州、全国大会等に参加し相互の交流と団活動の活発化に努めている。

また、昭和 57 年度からスポーツ少年団の育成指導に功績のあった指導者と模範的な団活動をしている単位団を表彰しており、平成 12 年度からスポーツ少年団の 5 年以上の指導者に対し、県教育長より感謝状を贈り表彰を行っている。

平成 2 年度からの日本スポーツ少年団認定員制度の制定に伴い、本県では、平成元年度から同制度に先がけて、認定員の養成に努めている。

(4) 宮崎県スポーツ推進委員協議会

各市町村の教育委員会から委嘱される非常勤職員としてのスポーツ推進委員は、全市町村に配置され、地域住民のスポーツ・レクリエーションの指導をはじめ、市町村の行う体育・スポーツ振興事業に参画し、その推進者として活躍している。

また、昭和 57 年度から、地域における体育・スポーツの健全な普及発展に貢献し顕著な成果をあげたスポーツ推進委員を表彰している。

(令和 6 年 9 月 1 日)

市町村名	スポーツ推進委員数			市町村名	スポーツ推進委員数			市町村名	スポーツ推進委員数		
	男	女	計		男	女	計		男	女	計
宮崎市	28	39	67	西都市	12	6	18	延岡市	13	15	28
国富町	8	7	15	高鍋町	6	2	8	日向市	6	9	15
綾町	9	5	14	新富町	9	5	14	門川町	2	7	9
日南市	6	9	15	西米良村	3	2	5	美郷町	6	3	9
串間市	4	6	10	木城町	4	3	7	諸塚村	3	2	5
都城市	19	25	44	川南町	3	4	7	椎葉村	8	2	10
三股町	9	4	13	都農町	4	6	10	高千穂町	4	3	7
小林市	12	7	19					日之影町	3	3	6
えびの市	5	5	10					五ヶ瀬町	4	2	6
高原町	5	2	7					計	195	183	378

(5) 宮崎県スポーツ指導者協議会

公益財団法人日本スポーツ協会が認定したスポーツ指導者で組織し、スポーツ指導者の育成、資質向上及び指導者間の連携や啓発に関する研修会や講習会、機関誌発行等を開催している。

3 みやざき県民総合スポーツ祭の開催（令和 5 年度）

6 月 1 日・2 日をメイン開催日とし、5 月から 9 月にかけて県内 7 市 9 町 62 会場において、57 競技に 10,801 人が参加して熱戦を繰り広げた。

令和5年度宮崎県スポーツ少年団市区町村別登録一覧

都道府県役職員登録数	県役員 7名	その他役職員 0名	合計 7名
------------	--------	-----------	-------

少年団設置市町村数 26市町村	市区町村数 26市町村
-----------------	-------------

市町村名	団 数			指導者			うち理念の有無			役員・スタッフ			団 員 数			市ス少役員数		
	更新	新規	計	更新	新規	計	理念(有)	理念(無)	計	役員	スタッフ	計	男子	女子	計	市町村	単位団	計
宮崎市	199	1	200	480	14	494	480	14	494	101	241	342	3026	1601	4627	7	23	30
都城市	80	0	80	153	16	169	157	12	169	29	55	84	822	423	1245	8	0	8
延岡市	42	1	43	90	8	98	91	7	98	44	64	108	469	272	741	3	0	3
日南市	29	4	33	50	10	60	60	0	60	7	38	45	322	151	473	2	0	2
小林市	38	2	40	76	7	83	75	8	83	21	37	58	419	233	652	0	0	0
日向市	52	1	53	124	8	132	127	5	132	16	36	52	595	292	887	3	1	4
串間市	9	1	10	15	3	18	15	3	18	5	12	17	110	48	158	3	1	4
西都市	25	0	25	67	4	71	70	1	71	2	19	21	295	179	474	0	1	1
えびの市	18	0	18	29	4	33	26	7	33	9	13	22	160	56	216	1	0	1
三股町	17	0	17	33	2	35	34	1	35	4	15	19	187	87	274	1	0	1
高原町	8	0	8	19	0	19	17	2	19	0	5	5	86	27	113	0	0	0
国富町	15	0	15	34	4	38	37	1	38	8	31	39	194	62	256	1	1	2
綾町	10	0	10	17	2	19	18	1	19	3	13	16	99	71	170	0	0	0
高鍋町	16	0	16	28	5	33	33	0	33	3	23	26	181	128	309	4	3	7
新富町	15	0	15	42	0	42	33	4	37	11	17	28	177	109	286	0	0	0
西米良村	2	0	2	3	1	4	4	0	4	0	3	3	23	3	26	1	0	1
木城町	7	0	7	20	0	20	20	0	20	3	7	10	68	47	115	1	1	2
川南町	15	0	15	36	1	37	37	0	37	7	19	26	97	80	177	0	3	3
都農町	12	0	12	25	2	27	27	0	27	1	10	11	107	60	167	1	1	2
門川町	22	0	22	40	2	42	40	2	42	2	29	31	210	129	339	1	3	4
諸塚村	5	0	5	8	0	8	8	0	8	1	1	2	32	8	40	1	0	1
椎葉村	8	0	8	16	6	22	22	0	22	2	2	4	49	33	82	0	0	0
美郷町	4	0	4	10	0	10	10	0	10	1	1	2	33	12	45	0	0	0
高千穂町	11	1	12	22	2	24	23	1	24	2	6	8	127	49	176	1	0	1
日之影町	4	0	4	6	1	7	6	1	7	2	2	4	34	13	47	1	1	2
五ヶ瀬町	10	0	10	17	1	18	17	1	18	3	4	7	63	31	94	1	2	3
5年度合計	673	11	684	1460	103	1563	1487	71	1558	287	703	990	7985	4204	12189	41	41	82
4年度合計	688	14	702	1539	120	1659	1605	54	1659	225	716	941	7810	4244	12054	82	74	156
増 減	-15	-3	-18	-79	-17	-96	-118	17	-101	62	-13	49	175	-40	135	-41	-33	-74

4 県有体育施設

(令和6年9月現在)

番号	施設名 (完成年月)	施設内容	郵便 番号	所在地	電話番号 (FAX)
1	宮崎県体育館 (S43.6)	競技場4 (本館1、別館3) 人工登はん壁2 (屋外1、屋内1)	880-0879	宮崎市宮崎駅東2丁目4番地1号	0985-24-3975 (24-3990)
2	宮崎県ライフル射撃競技場 (S53.8)	エアーライフル射場1 スモールボアライフル射場1	889-1702	// 田野町乙4765-1	0985-86-1628
3	ひなた宮崎県総合運動公園 (S48.12)	ひなた陸上競技場1 (第1種公認全天候 400m×8コース)	889-2151	// 大字熊野1443-12	総合受付 0985-58-5588 (58-6238)
4	// (S48.6)	第2陸上競技場1 (300m×6コース、投てき場)	//	// //	//
5	// (S46.3)	運動広場2 145m×100m (ソフトボール2)	//	// //	//
6	// (S49.3)	庭球場1 (砂入人工芝テニスコート24)	//	// //	//
7	// (S47.3)	第3競技場1 (第3種公認全天候 400m×8コース サッカー場1)	//	// //	//
8	// (S47.3)	ラグビー場1 (155m×85m)	//	// //	//
9	// (S47.3)	補助球技場1 (120m×84m)	//	// //	//
10	// (S46.3)	軟式野球場2 (軟式A:両翼99m 中堅122m、軟式B:両翼92m 中堅100m)	//	// //	//
11	// (S49.1)	屋外プール2 (50m×8コース 25m×6コース)	//	// //	//
12	// (S51.3)	合宿所1 (収容人員88名)	//	// //	//
13	// (S51.8)	トレーニング場1 (体育館1、ウエイトトレーニング場1)	//	// //	//
14	// (S53.3)	自転車競技場1 (400m×6車連、ホッケー場1)	//	// //	//
15	// (S54.3)	室内プール1 (25m×6コース)	//	// //	//
16	// (S54.3)	幼児プール1	//	// //	//
17	// (S56.3)	ゲートボール場1 (4) (25m×20m)	//	// //	//
18	// (S57.2)	屋内練習場 (野球練習場) 1 (45m×45m)	//	// //	//
19	// (R元.9)	第2トレーニング場1	//	// //	//
20	// (R6.3)	屋内走路1 (100m・110mハードル兼用走路×5コース、走り幅跳び・三段跳び用走路1コース)	//	// //	//
21	ひなたサンマリンスタジアム宮崎 (H13.2)	硬式野球場1 (両翼100m 中堅122m 内外野とも天然芝張 観客収容人員30,000人)	//	// //	0985-58-5151 (58-3213)
22	ひなた武道館 (H10.11)	主道場1 柔道場1 剣道場1 副道場1 相撲場1 弓道場2 (近の場、遠の場) トレーニングルーム1	889-2151	宮崎市大字熊野2206番地1	0985-58-5151 (58-3213)
23	ひなた木の花ドーム (H16.2)	アリーナ1 (長径122㍍ 短径102.5㍍ 高さ38㍍ 全面人工芝張)	889-2151	// 大字熊野1443-12	総合受付 0985-58-5588 (58-6238)
24	ひなたひむかスタジアム (S49.8)	第2硬式野球場1 (両翼92m 中堅122m 観客収容人員15,000人) *旧宮崎市営球場 (H16.4.1宮崎市から譲渡)	//	// //	//
25	アスリートタウン延岡アリーナ (新宮崎県体育館) サブアリーナ (R5.8)	サブアリーナ1 多目的室 (地域武道センター) 1	882-0803	延岡市大貫町1丁目2894	0982-21-3121

第6節 宮崎県競技力向上対策

第81回国民スポーツ大会宮崎県開催の内々定を受け、天皇杯獲得に向けた取組を官民一体となって総合的かつ計画的に行うため、副知事を本部長とした宮崎県競技力向上対策本部を平成30年7月に設立した。対策本部は、第81回国民スポーツ大会に向けた競技力向上を図り、大会終了後も更なる本県スポーツの発展に寄与することを目的としている。

また、天皇杯獲得を目指すために必要となる競技力向上の具体的な対策を示す指針として、宮崎県競技力向上基本計画を策定し、「推進体制の整備・充実」、「選手の発掘・育成・強化」、「指導体制の充実・強化」、「環境条件の整備」を4つの柱として競技力向上対策を推進していくこととしている。

I 活動状況

(1) 宮崎県競技力向上対策本部

本部会議（年1回）、強化対策委員会（年2回）、専門委員会（強化専門委員会：年3回、社会人アスリート等確保専門委員会：年2回、コンディショニングサポート専門委員会：年2回）

(2) チームみやざきミーティング（年2回）

公益財団法人宮崎県スポーツ協会の組織団体で、国民体育大会の正式競技41競技の理事長及び強化委員長等を一堂に集め、本県の競技力向上対策について協議を行っている。

(3) 公益財団法人宮崎県スポーツ協会

傘下競技団体を中心に企画委員会及び強化・育成委員会を組織し、選手強化に伴う諸問題の研究と事業の計画を行っている。

(4) 指導者の養成

優れた指導者の招へい等により指導技術の向上を図るとともに、県内の有望指導者を全国の強豪校や大学、企業チームへ派遣し、研修視察等を行うなど、指導者の資質向上に努めている。

(5) 一貫した指導体制の確立

小学生から成年までの一貫した指導体制の整備に努めるとともに、発達段階や各種競技の特性に応じた指導の充実及び地域と密着したスポーツの振興に努めている。

(6) 選手強化対策

重点指定による強化を推進している。

- ・特技競技の育成・強化（国民体育大会において、安定した競技得点が獲得できる競技）
- ・最重点強化（上位入賞が期待できる競技種別・個人）
- ・重点強化（入賞の可能性が高い競技種別）
- ・発展強化（入賞の可能性のある競技種別）

(7) 宮崎県高等学校競技力強化指定校

運動部活動で一定の実績がある高等学校を指定して必要な支援を行うとともに、強化指定校を核とした部活動の一層の活性化を図り、本県高等学校のスポーツ水準の維持及び向上に資する。

- ・令和6年度 27校 31競技 73部

(8) 宮崎県中学校競技力向上拠点校

中学校運動部活動における一定の実績や地域の理解・協力が期待できる中学校を指定して必要な支援を行うとともに、当該学校を核として中高一貫指導体制を確立させ、より一層の競技力向上を図る。

- ・令和6年度 20校 22競技 36部

(9) 宮崎県中学校競技力向上推進校

中学校運動部活動の活性化とスポーツ水準の維持・向上を図るとともに、意識の高揚が指定された学校及び生徒のみならず、周辺学校や地域に波及することによって地域スポーツの振興が図られることを期待するものである。

- ・令和5年度 13校 15競技 20部

(10) 宮崎ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト

県内の体力・運動能力に優れた小学生を選考し、育成プログラムにより子どもたちの可能性を広げ、将来、本県や日本のリーダーとしてスポーツ界を牽引できる人材の育成を図るとともに、オリンピック競技大会等

の国際大会におけるメダル獲得や第81回国民スポーツ大会における天皇杯獲得を目指すプロジェクトである。

○令和6年度在籍数

カテゴリー	キッズ	ジュニア		シニア
学 年	小学 6 年生	中学 1 年生	中学 2 年生	中学 3 年生
学年人数	2 9 名	2 8 名	2 5 名	2 5 名
カテゴリー人数	2 9 名	5 3 名		2 5 名
総 計	1 0 7 名			

2 事業実績

(1) 国民体育大会九州ブロック予選通過状況

年度	H24	25	26	27	28	29	30	R元	2	3	4	5
回	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43
開催地	沖縄	福岡	熊本	大分	宮崎	長崎	鹿児島	佐賀	沖縄	福岡	熊本	大分
通過競技	18	20	23	17	21	18	19	19	中止	15	19	19
通過種目	36	35	42	27	40	33	37	39		28	38	38

※ 令和3年度第41回九州ブロック大会秋季大会については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、7競技21種別で中止。

(2) 国体参加者数

年度	H24	25	26	27	28	29	30	R元	2	3	4	5	摘 要
回	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	特別	
開催地	岐阜	東京	長崎	和歌山	岩手	愛媛	福井	茨城	鹿児島	三重	栃木	鹿児島	
参加者数	470	428	489	373	479	475	453	454	延期	中止	479	471	冬・夏・秋季大会 (監督・コーチ・選手)

(3) 国民体育大会における本県の成績

年度 回 開催地		H24 67 岐阜	25 68 東京	26 69 長崎	27 70 和歌山	28 71 岩手	29 72 愛媛	30 73 福井	R 元 74 茨城	2 75 鹿児島	3 76 三重	4 77 栃木	5 特別 鹿児島
男女総合	順位 得点	37 位 794.5 点	38 位 778 点	19 位 1001 点	42 位 707.5 点	39 位 768.5 点	44 位 702 点	39 位 780.5 点	41 位 718 点	延期	中止	32 位 834.5 点	27 位 942.5 点
	女子総合	順位 得点	39 位 414.5 点	41 位 377.5 点	41 位 414.5 点	47 位 334.5 点	44 位 440.5 点	45 位 403 点 点	40 位 439.5 点			42 位 442.5 点	31 位 537.5 点
全 体	入賞競技	17	16	17	14	18	14	16	15				

(4) 宮崎ワールドアスリート発掘・育成プロジェクトオーディション参加者と通過者

年度	H27	28	29	30	R元	2	3	4	令和5年度から募集停止
参加申込者	545	429	284	278	244	143	204	174	
1次通過者	115	110	134	132	157	143	96	119	
2次通過者	51	48	31	26	28	27	25	39	
3次通過者			29	25					
ワールドアスリート生	51	48	29	24	27	27	23	39	
(うち)小学4年生	25	24	23	20	20	21	18	29	
(うち)小学5年生	0	0	4	4	7	6	5	10	
(うち)小学6年生	26	24	2						